

第 35 回全国高等学校総合文化祭での受賞について

高校教育課

1. 写真部門 文部科学大臣賞

秋田北鷹高等学校 3年 吉原百合香 題名「農業魂」



- ・各県から選ばれた 308 点の参加があり、その中で最高賞（1 点）を受賞した。
- ・受賞者本人は「現代社会と農業の関係を写真で表現したかった」と話している。

2. 郷土芸能部門 伝承芸能部門 文化庁長官賞

角館高等学校 飾山囃子同好会

- ・郷土芸能部門の伝承芸能部門には各県の代表 16 校が参加し、その中で最高賞（2 校受賞）を受賞した。
- ・8 月末に国立劇場での全国高総文祭優秀校東京公演に出場予定である。

読み上げ原稿

写真部門では各県から選ばれた308点の作品が参加し、秋田北鷹高校3年の吉原（よしわら）百合香さん（17）の「農業魂」が、その中で最高賞である文部科学大臣賞を受賞しました。

吉原さんは、生物資源科で稲作などの農業を学んでいます。本人は「現代社会と農業の関係を写真で表現したかった」と話しております。

制服姿の女子生徒を現代社会に、実習服姿の男子生徒を農業になぞらえています。著しいスピードでどんどん進歩していく社会に、追いつこうと必死な農業を表現した作品です。

郷土芸能部門には和太鼓部門と伝承芸能部門があり、伝承芸能部門には各県の代表16校の参加があり、角館高校は伝承芸能部門では最高の文化庁長官賞を受賞しました。

角館高校は飾山囃子同好会の女子20名で、縦横高さそれぞれ4mの山車を使用し、重要無形民俗文化財に指定されている飾山囃子を演じました。8月末に国立劇場での全国高総文祭優秀校東京公演に出場予定です。